

研究会報告

1. 研究会タイトル: 10th International Workshop on Neutrino-Nucleus Interactions in the Few-GeV Region(NuInt15)
2. 開催日程: 2015年11月16日ー21日(6日間)
3. 開催場所: 銀杏会館 吹田キャンパス
4. 会議の概要:

本会議は、原子炉・大気・加速器ならびに超新星ニュートリノ研究におけるニュートリノ-原子核反応をテーマとして、素粒子、宇宙線、原子核と異なる分野の第一線で活躍する理論・実験研究者が一堂に会して開催された。NuIntは2001年にKEKで開催されて以来、アメリカ、ヨーロッパ、アジアの持ち回りでほぼ1年半おきに開催され、今回は10回目となる。会議の参加者109名のうち、外国人参加者数(71名、主にアメリカ、ヨーロッパ、インド)が日本人参加者数(38名)を大きく上回り、近年のニュートリノ物理の世界的なアクティビティを反映した国際性の高い会議となった。

会議は記のセッションで構成される招待講演(71件)とポスター発表(21件)からなる。特に将来のニュートリノ振動実験における系統誤差を抑える上で重要となるニュートリノ-原子核反応の理解を理論実験の両面から深めること、データで検証されたより信頼性の高いモデルをデータ解析用 generator に組み込むことが議論された。また今回は超新星ニュートリノなどに関連した低エネルギーニュートリノ原子核反応に関するセッションが設けられた。招待講演者はコンビナーが中心となり選び、ポスターセッションでは2件のポスター賞が参加者の投票により選ばれた。

- Session 1 : Theoretical issues of neutrino-nucleus interactions
Conveners: S.K.Singh(Aligarh Muslim U.), M.Wascko(Imperial), T.Sato(Osaka)
- Session 2 : Systematics
Conveners: H.Nunokawa(PUC), R.Gran(Minnesota), A.Minamino(Kyoto)
- Session 3 : Neutrino flux
Conveners: A.Bravar(Geneva), M.Kordosky(William&Mary), M.Friend(KEK)
- Session 4 : Generators
Conveners: H.Gallagher(Tufts), J.Sobczyk(Wroclaw), H.K.Tanaka(ICRR)
- Session 5 : CC and NC quasi-elastic scatterings
Conveners: K.McFarland(Rochester), J.Nieves(Valencia), R.Wendell(ICRR)
- Session 6 : Pion production and other inelastic interactions
Conveners: M.S.Athar(Aligarh Muslim U.), M.Yokoyama(Tokyo)
- Session 7 : Electron scatterings
Conveners: O.Benhar(Rome), S.Dytman(Pittsburgh), M.Sakuda(Okayama)
- Session 8 : Shallow and Deep inelastic scatterings
Conveners: J.Morfin(FNAL), R.Petti(South Carolina), S.Kumano(KEK)
- Session 9 : Low energy neutrino scattering
Conveners: G.Garvey(LANL), Y.Koshio(Okayama)

- Session 10 : Future experiments

Conveners: O.Palamara(FNAL), F.Sanchez(Barcelona), M.Hartz(Kavli IPMU)

会議のプログラム、講演スライドは会議ホームページ (<http://bit.ly/nuint15>) に掲載されている。またプロシーディングスは JPS Conference Proceedings より出版の予定である。

5. 予算:研究会経費として認められた 20 万円は滞在費補助として執行した。
6. 組織委員: 早戸良成 (東大宇宙線研・カブリ IPMU、プログラム委員会委員長)、横山将志 (東大理・カブリ IPMU)、中家剛 (京大理、カブリ IPMU)、作田誠 (岡山大理)、中村聡 (阪大理)、鎌野寛之 (阪大 RCNP)、佐藤透 (阪大理、委員長)



連絡責任者: 佐藤 透 (tsato@phys.sci.osaka-u.ac.jp)